

## 下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ事業 募集要領

### 1. 目的

下水汚泥は、固形燃料化、バイオガス化等を通じて、資源・エネルギー源として活用することが可能である。下水汚泥の資源・エネルギー利用にあたっては一定規模の汚泥量が必要となる場合も多いが、地域に存在する生ごみや剪定枝、刈草、し尿等の地域バイオマスを既存の下水処理場を活用して集約することで、中小規模の下水処理場でも効率的にエネルギー利用等を実施することが可能となるとともに、電力・農業等の分野における産業・雇用の創出へ貢献も期待される。

上記のうち、し尿・浄化槽汚泥、農業集落排水汚泥のみの集約は、広域化の観点から広く行われてきたが、生ごみ、剪定枝、家畜排せつ物、食品廃棄物等の地域バイオマスを下水処理場でエネルギーとして利用する取組は、現在9箇所（平成30年3月末時点）で実施されているところであり、今後一層の取組が期待される。

このため、下水処理場における、生ごみ、剪定枝、家畜排せつ物、食品廃棄物等の地域バイオマス受入を検討する地方公共団体に対し、実績を有する地方公共団体職員や国土交通省及び関係省庁職員等を派遣し、個別案件に係る課題整理、解決方法の検討、助言を行うこと等により、地域バイオマスも含めた下水汚泥の資源・エネルギー利用の取組を推進する。

### 2. 事業内容

#### (1) 事前ヒアリング等による現況、基礎情報等の整理

支援対象団体（本事業に応募し、採択された地方公共団体。以下、同じ。）は、事務局によるヒアリング等を通して、検討状況（意識・意欲、地域のニーズ）、地域バイオマスの状況、事業採算性の見込みを検討するうえで必要な基礎情報等を整理し、実施時期や実施方法等を調整する。

#### (2) コンシェルジュ派遣の実施

平成30年8月～平成30年12月頃を目途に、支援対象団体が持つ課題とニーズに応じ、事務局と協議の上、各支援対象団体に対し2回程度、助言内容に応じた地方公共団体職員や国土交通省及び関係省庁職員等を派遣する。

＜コンシェルジュ派遣の実施イメージ（例）＞

##### ○1回目の派遣の実施（地域における課題整理）

- ・地域バイオマス集約の検討状況や地域の基本情報を踏まえつつ、取組に当たっての実現可能性や課題等を整理する。 等

##### ○2回目の派遣の実施（課題の解決策の検討）

- ・1回目の派遣において整理した課題に対する解決策や事業採算性の見込み等について、派遣対象団体とともに検討・整理する。 等

### 3. 募集対象

下水処理場における地域バイオマス受入を検討している、または検討したいと考えている地方公共団体で、かつ地方公共団体職員や国土交通省及び関係省庁職員等の訪問を希望する団体を対象とする。

なお、下水道部局のみでなく、地域バイオマスの利用に係る他の部局（環境部局、農林水産部局等）も同席し、案件形成に向けた体制を構築することが望ましい。

支援対象団体は10団体程度を予定しており、支援対象団体は7.（1）のとおり審査の上決定する。

### 4. 応募書類の記載方法

#### （1）様式1 応募申請書

応募にあたっては、別紙の「様式1 応募申請書」の項目に従って記入する。記入項目は以下の通り。

##### ① 応募者の基本情報（団体名、担当者氏名、担当者連絡先（電話、E-mail））

※本書4ページに記載の個人情報の取扱いについてご同意の上、ご記入ください。ご記入いただいた場合には、ご同意いただいたこととさせていただきます。ご記入いただいた個人情報は、本事業に関する審査結果の連絡及び運営管理のために利用させていただきます。それ以外の目的には利用致しません。

##### ② 応募に至った経緯及び下水処理場における地域バイオマス受入の検討状況

##### ③ 抱えている課題及び本事業で希望する支援内容

##### ④ 応募団体の基礎情報

#### （2）参考資料

必要に応じ、検討している下水道における地域バイオマス受入事業の内容や検討状況が分かる資料を添付する。（様式自由）

### 5. 募集期間

#### （1）募集期間

平成30年5月10日（木）～6月11日（月）

#### （2）募集締切

平成30年6月11日（月）17:15 必着

## 6. 応募書類の提出方法

### (1) 提出方法

応募書類は以下の形態により、電子メールにより提出する。ただし、参考資料が pdf 形式により提出できない場合、郵送により送付して構わない。その際、その旨を応募書類提出時に申し添えること。

- ・様式 1 応募申請書：Microsoft Word 形式
- ・参考資料：pdf 形式

### (2) 提出先及び問い合わせ先（委託先）

株式会社 三菱総合研究所 環境・エネルギー事業本部  
「下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ事業」事務局  
〒100-8141 東京都千代田区永田町 2-10-3  
Tel:03-6705-5921  
E-mail: gesui\_biomass@ml.mri.co.jp

## 7. 応募にあたっての留意事項

### (1) 応募者の審査・選定

- ① 地域バランスも考慮した上で、検討している地方公共団体の意識・意欲及び下水処理場におけるバイオマス受入事業の先導性等の観点から支援対象団体を選定する。
- ② 審査・選定にあたり、応募があった団体に対して事務局又は国土交通省から問い合わせを行う場合がある。
- ③ 審査・選定終了後、個別に採否を電子メールにて連絡する。なお、審査・選定結果に関する問い合わせは受け付けない。

### (2) 支援内容の公表

支援を行った団体については、その団体名や本事業において実施した支援の概要について公表される（但し、応募者の個人情報公表しない。）。

### (3) 費用の負担

助言の実施のために支援対象団体を訪問する際に必要な交通費・旅費及び助言を実施する有識者等への謝金はすべて国土交通省が負担する。

助言の実施に必要な会場の確保・準備等及び必要に応じた資料の準備（支援対象団体の取り組み状況等に係る資料の作成、助言の実施時に配布する資料の印刷等）、助言の実施にあたり必要な支援対象団体の情報提供は、支援対象団体が行うものとする。

以上

## 個人情報のお取扱いについて

「下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ事業」（以下「本事業」という。）は、国土交通省からの業務委託により(株)三菱総合研究所が事務局を務めております。

本事業へのご応募を希望される方は、以下の「個人情報のお取扱いについて」にご同意いただいた上で、応募申請書（様式1）にご記入いただき、お申し込み下さいますようお願い致します。

### 【個人情報のお取扱いについて】

- (1) ご記入いただきました個人情報は、「様式1 応募申請書」に関する記載内容の照会、審査・選定結果の連絡及び運営管理の目的に利用させていただきます。
- (2) ご記入いただきました個人情報は、必要なセキュリティ対策を講じ、厳重に管理致します。
- (3) ご記入いただきました個人情報は、その全ての項目を、本事業において三菱総合研究所と共同企業体を構成する公益財団法人日本下水道新技術機構に提供致します。
- (4) ご記入いただきました個人情報は、委託業務終了後、三菱総合研究所管理分においては、弊社が責任をもって廃棄します。

### 【個人情報の取扱いに関するご連絡先、苦情・相談窓口】

※開示、訂正、利用停止等のお申し出は、下記窓口までご連絡ください。

(株)三菱総合研究所 広報部

電話：03-6705-6004、FAX：03-5157-2169、E-mail：[prd@mri.co.jp](mailto:prd@mri.co.jp)

URL：<http://www.mri.co.jp/request/>

### 【弊社の個人情報保護管理者】

株式会社三菱総合研究所 代表取締役常務 松下岳彦

(連絡先：03-5157-2111、E-mail:privacy@mri.co.jp)

- ◆弊社の「個人情報保護方針」「個人情報のお取扱いについて」をご覧になりたい方は[http://www.mri.co.jp/privacy\\_guide/privacy.html](http://www.mri.co.jp/privacy_guide/privacy.html)をご覧ください。又、ご請求いただければお送り致します。

お問合せ番号：PMS000319